

- 所在地  
雲南市掛合町掛合1865番地
- 労働者の人数（うち障害者の人数）  
74名（6名）
- 事業内容、特長・強み  
精密薄物板金加工（プレス、タレパン、レーザー、曲げ、溶接）、パイプ加工、組立、自社製品の製造販売
- 大切にしていること  
過疎地域の雇用を守るため、山陰地方最大級の設備で、地域と共に成長・発展する企業を目指しています。



社屋外観

障害者雇用のきっかけについて教えてください。

平成23年頃、大幅な受注増により人員が不足し求人をしていても応募が少なく困っていた。その頃支援機関より職場実習の依頼があり実施。障害者の勤務態度や能力に大きな可能性を感じたため、雇用するようになった。



小山社長

障害者雇用にあたり意識していることや工夫していることについて教えてください。

- 個々の障害特性を配慮し、体調や交通機関の運行状況などによって、柔軟な勤務時間を認めている。
- ミスしやすい作業については、口頭での指示だけでなく、写真付きの説明図やミス防止の治具を用いることで、作業方法を簡素化している。
- 様々な問題解決のため、支援機関と定期的な情報交換を実施している。



就労中の障害者

これから障害者雇用に取り組む企業に対しメッセージをお願いします。

障害者雇用は決して弱者救済や社会貢献のためではない。障害者を雇用すると、みんなが親切に指導し、障害者はそれに応えようと一生懸命に仕事に取り組むため、会社の雰囲気良くなり、生産性は大きく向上する。

まずは、支援機関に業務を十分に理解してもらい、自社の社風に合う方を紹介してもらうことから始めよう。



就労中の障害者

**Q** 障害者を雇用したことがないので障害のことがよくわかりません。貴社では、どのような障害者を雇用されていますか。

**A** 当社は、肢体不自由1名、知的障害2名、精神障害3名の合計6名の方を雇用しています。

**Q** 当社ではバリアフリーが整っていないので、障害者の雇用は困難です。貴社ではバリアフリーが整っていますか。

**A** 当社もバリアフリーは整っていません。障害には様々な種類がありますので、バリアフリーでなくても障害者雇用は十分できます。

**Q** 障害者を雇用したことがないので、どのように障害者と関わっていいかわかりません。貴社では障害者とどのように関わっていますか。

**A** 当社もこれまで障害者と一緒に働いた経験が無かったので不安に思っていたのですが、職場実習での障害者の行動や態度に接するうちに、他の社員の障害者に対する偏見は徐々に無くなって行きました。今では、障害があるという意識が無くなるまで、当社に打ち解けています。

**Q** 障害者を雇用することは企業にとって負担になるのではないかと考えています。企業として障害者を雇用するメリットはなんですか。

**A** 能力や適性には個人差がありますので、業務に慣れるまで時間がかかる場合もあります。当社は入社後、会社や業務に慣れるまでは「1秒たりとも独りぼっちにするな！」を合言葉にみんなが寄り添い、徹底してサポートしています。障害のある社員も、それに応えようと一生懸命業務に取り組んでくれています。その結果、知的障害のある社員の作業ミスはほぼゼロ。精神障害のある社員もほとんど休まなくなりました。非常にまじめで能力が高いので、当社の強力な戦力です。

もし、障害のある社員が全員一斉に休んだら、当社の生産ラインは完全にストップします。

**Q** 当社は慢性的に人手が不足しており、障害者を雇用したとしても現場での指導体制や社内の支援体制が整えられません。貴社では、どのように体制を構築しておられますか。

**A** 当社も人手が決して充足しているわけではありません。障害者雇用に限った事ではなく、新規採用をした場合、必ず新人教育をするわけですが、指導者を誰か一人に固定するのではなく、みんなが寄り添い指導するという意識で取り組んでいます。

Q

ハローワークから障害者を雇用するよう指導されたことから、障害者雇用を進めなければいけないと考えていますが、社内全体の理解が得られない状況です。貴社が障害者雇用を進める際、同じような悩みはありませんでしたか。また、社内全体で取り組むため、なにかいい方法があれば教えてください。

A

当社も、初めは障害者への偏見がありました。しかし、障害者職場実習を受け入れた中で、障害者の素直で真面目な勤務態度や前向きな姿勢に接しているうちに、少しずつ社員の意識が変わって行きました。

まずは個々の障害特性を十分に把握しておられる支援機関に、職場環境や作業内容などをしっかり理解していただき、当社の社風に合った方を紹介してもらうよう心掛けました。その結果、ミスマッチが無く、現在のように障害者雇用が進んできたと思います。

Q

当社には専門的な業務しかなく、障害者に任せられる業務がありません。専門的な業務しかない企業でも障害者を雇用することはできますか。また、貴社では障害者にどのような業務を担当してもらっていますか。

A

当社には、障害者専用の業務はありません。様々な職種がありますが、障害の有無に関係なく、その人の向き不向きにより、適性に合った業務・職場に配置しています。現在、障害のある方は、配送業務、プレス機械オペレーター、タップ業務、仕上業務、組立業務に携わっています。

Q

障害者を雇用した場合、業務上の事故により怪我をしてしまうのではないかと心配しています。貴社ではそのような心配はありませんか。

A

障害の有無に関係なく、業務上の事故により怪我をしてしまう心配は常につきものです。当社では、3S（整理・整頓・清掃）活動や職場美化活動、作業改善、安全教育を含めた教育訓練（研修）を全社員対象に行っており、みんなで安全作業の意識を徹底しております。

Q

障害者を雇用したとしても、長く続けてもらえるか心配です。貴社ではそのような心配はありませんか。また、障害者の方が長く続けていけるよう配慮していることはありますか。

A

当社では採用する前には必ず職場実習を体験してもらい、本人の仕事に対する不安が無くなってから雇用するよう配慮しています。その結果、ミスマッチがなくなり障害者の定着率向上につながっています。雇用後は、障害のある社員の技術や精神的な問題解決の為、支援機関と頻りに情報交換を実施。連携して長期間就業できるように工夫しています。

Q

障害者雇用を進める際に利用された制度はありますか。

A

- ・トライアル雇用助成金（障害者トライアルコース）
- ・トライアル雇用助成金（障害者短時間トライアルコース）
- ・特定求職者雇用開発助成金（特定就職困難者コース）
- ・障害者チャレンジ実習などの雇用前の 実習

を利用しました。

Q

障害者雇用を進める際に利用された支援機関はありますか。

A

- ・ハローワーク
- ・障害者就業・生活支援センター

を利用しました。



Checkpoint

もにすの  
豆知識

## 発達障害のいろいろ（代表例）

（厚生労働省「障害者差別解消法福祉事業者向けガイドライン」を参考に記載）

### 自閉症、アスペルガー症候群を含む広汎性発達障害（自閉症スペクトラム）

#### <主な特性>

- ▶相手の表情や態度などよりも、文字や図形、物の方に関心が強い。
- ▶見通しの立たない状況では不安が強いが、見通しが立つ時はきっちりしている。
- ▶大勢の人がいる所や気温の変化などの感覚刺激への敏感さで苦労しているが、それが芸術的な才能につながることもある。

### 学習障害（限局性学習障害）

#### <主な特性>

- ▶「話す」「理解」は普通にできるのに、「読む」「書く」「計算する」ことが、努力しているのに極端に苦手。

### 注意欠陥多動性障害（注意欠如・多動性障害）

#### <主な特性>

- ▶次々と周囲のものに関心を持ち、周囲のペースよりもエネルギーに様々なことに取りくむことが多い。

### その他の発達障害

#### <主な特性>

- ▶体の動かし方の不器用さ、我慢していても声が出たり体が動いてしまったりするチック一般的に吃音と言われるような話し方なども発達障害に含まれる。